

令和 3 年度第 12 回理事会議事録

日 時：令和 4 年 3 月 9 日（水）18 時 30 分～21 時 45 分

会 場：Web 会議

出席者：中川理事長、芳本副理事長、井阪理事、射場理事、村西理事、千葉監事、
大井局長、辻畑局長、田箆局長、大槻局長

書 記：木村、藤井

【議題】

I. 令和 3 年度第 12 回理事会議題

1. 承認事項

1) 令和 3 年度第 11 回理事会議事録について

井阪理事より、府士会の提案で合同会議の記載内容を一部修正することについて説明があった。本理事会において確認し、修正後の記録を議事録とすることが承認された。⇒すみません、議事録に残ることは避けたいのでいつもの通りの文言でお願いできませんでしょうか。

※(最終)で配信した保管資料には該当文言を削除して残しています。

2. 報告事項

1) 各局事業進捗報告

各局長より報告があった。

2) 研修会等の講演資料作成に伴う著作権（転載許諾等）について

村西理事より、資料の通り報告があった。他の理事より、講師の講演資料作成に伴う著作権の取り扱いについては、著者である講師の責任で許諾を取っていただくことが一般的で、当センターの担当局・部はその確認を行うべきであるという意見があった。

3. 審議事項

1) 第 3 4 回学術大会予算修正について

既に電子メール審議済みであり、本理事会にて追認となった。

2) プライバシーポリシーの改正について

井阪理事より、資料の通り説明があった。局長より、改正個人情報保護法の施行に伴い、当センターにおいても具体的内容まで意識した改正が必要であると意見があった。改正にあたっては府士会と相互理解が必要となるため、吉田顧問の助言を含め府士会役員と共有した上で、再審議となった。

3) (仮称)臨床教育指導士制度（初級・上級）の設立について

射場理事より、資料の通り説明があった。(仮称)臨床教育指導士制度は臨床実習指導者講習会受講後の会員を対象に当センターがフォローアップする制度。臨床実習指導者の質を担保するためにスキルに応じてセンター独自の臨床指導士を認定する。他の理事より本制度の趣旨は理解でき賛成であると意見があった。また、本制度の運用管理についてはセンターが担い、研修会等実施に関しては初級・上級のレベルに応じて外部の協力を求めるなど方向性についても提案があった。本議案について審議の上、承認となった。

4) 前期研修 A 項目の講師選定と講師料について

射場理事より、資料の通り説明があった。他の理事より、議案内容の講師料については見直すべきであると意見があった。本研修会の講義は協会から提供される資料に沿

って行われるため講師が資料を作成する必要はない。また、参加者の受講費は無料で収益事業に該当しないことから、講師料 30,000 円以下の設定は高すぎると考え 10,000 円に変更することで合意された。本議案は講師料変更を含め審議の上、承認された。

5) 第 4 回生涯学習研修集会の開催方法および予算案について

村西理事より、資料の通り説明があった。他の理事より、大阪では新型コロナウイルス感染症による蔓延防止重点措置が発出されており、今後規制が緩和されても医療現場では状況が継続する可能性が高い。そのため研修会は防止策を講じた開催様式で実施することは止むを得ないとの意見があった。開催は大阪国際会議場にて 3 会場からオンラインで配信し、ハンズオンセミナーの講師移動についてもリモート対応や無観客での配信準備を検討するよう提案があった。以上の内容を加味したうえで本件議案は審議の上、承認された。

6) 士会主催および士会承認研修会、講習会の開催方法について

村西理事より、資料の通り説明があった。他の理事より、士会承認研修会については会員に有益となる研修時間と履修ポイントの設定を考慮し、30 分では短いため 60 分又は 90 分で検討するよう提案があった。本件議案は審議の上、承認された。

7) 令和 4 年度事業予算(案)について

井阪理事より、資料の通り説明があった。監事より、支出における勘定項目について具体的な説明を求める意見があった。本議案は審議の上、承認された。なお、本事業予算は令和 4 年 4 月 1 日より執行となる。

8) 新生涯学習制度に対するための組織体制変更について

村西理事より、資料の通り説明があった。組織体制の変更に伴い、事業毎に担当者を配置するため部長・副部長をそれぞれ 2 名ずつ配置、部員も増員するとのこと。他の理事より、新生涯学習制度に伴う事業拡大のため、組織体制の変更は妥当であると賛同する意見があった。本件議案は、審議の上承認された。

4. その他

1) 令和 4 年度役員年間スケジュールについて

井阪理事より、資料の通り説明があった。第 11 回理事会において、令和 4 年度理事会は該当月の第 2 水曜日に変更になったことが確認された。

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【報告】

提出者	村西 壽祥	職名	生涯学習局理事
議題	研修会等の講演資料作成に伴う著作権（転載許諾等）について		
内容及び提出趣旨	<p>(提出趣旨)</p> <p>認定理学療法士臨床認定カリキュラム教育機関のシラバスが公開され、講師に講義資料の作成を依頼しているところである。</p> <p>しかし、講義資料に関する著作権（転載）許諾については、協会に問い合わせたところ教育機関または講師に判断を委ねるとの回答であったが、協会が e-learning 講師に対して講義資料作成を依頼する際の作成要項を添付する。</p> <p>また、著作権については認定カリキュラムだけでなく、センターや市区町村士会等が企画する研修会の資料作成にも関係すると考える。</p> <p>著作権（転載）許諾の申請や費用等が発生する場合について、センターもしくは講師個人の対応等について意見を伺いたい。</p> <p style="text-align: right;">添付資料：あり</p>		
理事会での意見・内容等	講師の講演資料作成に伴う著作権の取り扱いについては、著者である講師の責任で許諾を取っていただくことが一般的で、センターはその確認が行うべきであるという意見があった。		
審議結果			
備考	対応部局または理事氏名 村西 壽祥 生涯学習局理事		

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【審議】

提出者	芳本康司	職名	副理事長
議題	第34回学術大会予算修正		
内容及び提出趣旨	<p>学術大会における機器の接続や音響関係について実機リハーサルが必要となりました。</p> <p>主な目的は今回のリハーサルはセンターが所有している音響機器と大阪国際会議場の音響拡声装置との接続チェックとなります。接続チェックに問題がなければ、今後大阪国際会議場で開催されるハイブリッドイベント（研修集会・大阪学会）でセンター機器との接続が保障されることとなります。（大阪国際会議場の機器に入れ替えがない限り）</p> <p>人件費・機器レンタルで1会場につき40万円がかかるところ、これは大きな経費削減になります。（3会場全て委託すると120万円になります）</p> <p>リハーサル用の会場+機器賃借料金は計上しておりませんでしたので、予算書を修正（追加費用約6万円）し、再提出いたします。</p>		
理事会での意見・内容等	既に電子メール審議済み		
審議結果	本理事会にて追認となった		
備考	対応部局または理事氏名 芳本 康司 副理事長		

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【審議】

提出者	井阪 美智子	職名	事務局担当理事
議題	プライバシーポリシーの改定について		
内容及び提出趣旨	<p>総務省が管轄する法令のうち「個人情報の保護に関する法律等の一部を改正する法律」が2020年6月12日に公布され、2022年4月1日に施行されます。改定の大きなポイントは6つあるとされています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポイント1 本人の権利保護が強化される ・ポイント2 事業者の責務が追加される ・ポイント3 企業の特定分野を対象とする団体の認定団体制度が新設される ・ポイント4 データの利活用が促進される ・ポイント5 法令違反に対するペナルティが強化される ・ポイント6 外国の事業者に対する、報告徴収・立入検査などの罰則が追加される <p>このうち、「本人の権利保護が強化される」に該当する、個人情報の利用目的が現在のプライバシーポリシーでは限定されているため一部改定を行いたいと存じます。</p> <p>また、本規程は協会のプライバシーポリシーに倣っておりますが、「安全管理に関する取扱規程」について協会に問い合わせたところ見当たらないとの回答を得ましたのでこの文言は削除することに致します。</p> <p>ご審議のほどよろしくお願い致します。 添付資料:有2枚</p>		
理事会での意見・内容等	改正個人情報保護法の施行に伴い、当センターにおいても具体的な内容まで意識した改正が必要であると意見があった。改正にあたっては府士会と相互理解が必要となるため、吉田顧問の助言を含め府士会役員と共有し再審議とする。		
審議結果	審議の上、継続審議となった。		
備考	対応部局または理事氏名 井阪 美智子 事務局担当理事		

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【審議】

提出者	射場一寛	職名	教育局 理事
議題	304 事業 (仮称) 臨床教育指導士制度 (初級・上級) の設立について		
内容及び提出趣旨	<p>設立の趣旨 臨床実習指導者講習会が開催されているが、受講したとしても、実際の実習場面ではどのように展開すればよいかわからないという意見が多い。 そこで、センターが講習会受講者の follow up を行いつつ、指導実践できるような人材を育成するための新たな研修制度を作る。 修了者は「(仮称) 大阪府理学療法士会生涯学習センター認定 初級臨床教育指導士」また「(仮称) 大阪府理学療法士会生涯学習センター認定 上級臨床教育指導士」となる。 資料として、制度運用までのロードマップを添付いたします。 御審議のほど、よろしくお願い致します。</p> <p>添付資料 1 点) 臨床教育指導士制度.pdf</p>		
理事会での意見・内容等	本制度の趣旨は理解でき賛成であると意見があった。また、本制度の運用管理についてはセンターが担い、研修会等実施に関しては初級・上級のレベルに応じて外部の協力を求めるなど方向性についても提案があった。		
審議結果	審議の上、承認された。		
備考	対応部局または理事氏名 射場 一寛 教育局理事		

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【審議】

提出者	射場一寛	職名	教育局 理事														
議題	前期研修 A 項目の講師選定と講師料について																
内容及び提出趣旨	<p>前期研修 A 項目の開催にあたり、講師及び講師料について、審議のほどよろしくお願い致します。</p> <p>開催予定日程</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5月22日（新人ガイダンス時） A-2のみ実施/A-2とA-6を実施 ・ 6月（残りのA項目） ・ 7月（6月と同様） <table border="1" data-bbox="435 712 1326 1104"> <thead> <tr> <th>講義テーマ</th> <th>講師案</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A-1 職業人と倫理</td> <td>射場一寛</td> </tr> <tr> <td>A-2 協会組織</td> <td>熊崎大輔</td> </tr> <tr> <td>A-3 人間関係および接遇</td> <td>井阪美智子</td> </tr> <tr> <td>A-4 理学療法における関係法規</td> <td>芳本康司</td> </tr> <tr> <td>A-5 理学療法における情報管理</td> <td>村西壽祥</td> </tr> <tr> <td>A-6 生涯学習について</td> <td>中川法一</td> </tr> </tbody> </table> <p>スライド資料はまだ提供されておりませんが、協会から提供される予定です。</p> <p>講師料について 規定では、認定・専門あれば30,000円以下 協会から助成金 646人*2,000円+20万=1,492,000円が入る予定ですが、①無料であること②スライドが提供されることから、規程の2/3程度でいかがでしょうか？ 支出 30,000円*11回=330,000円⇒20,000円*11回=220,000円 110,000円の出費が軽減されます。</p>			講義テーマ	講師案	A-1 職業人と倫理	射場一寛	A-2 協会組織	熊崎大輔	A-3 人間関係および接遇	井阪美智子	A-4 理学療法における関係法規	芳本康司	A-5 理学療法における情報管理	村西壽祥	A-6 生涯学習について	中川法一
講義テーマ	講師案																
A-1 職業人と倫理	射場一寛																
A-2 協会組織	熊崎大輔																
A-3 人間関係および接遇	井阪美智子																
A-4 理学療法における関係法規	芳本康司																
A-5 理学療法における情報管理	村西壽祥																
A-6 生涯学習について	中川法一																
理事会での意見・内容等	<p>議案内容の講師料について見直すべきであると意見があった。</p> <p>本研修会は講師による資料提供の必要がなく、参加者の受講費は無料で収益のない事業であることから、講師料30,000円以下の設定を変更し10,000円とすることで合意された。</p>																
審議結果	<p>本議案は講師料変更を含め審議の上、承認された。</p>																
備考	<p>対応部局または理事氏名 射場 一寛 教育局 理事</p>																

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【審議】

提出者	村西壽祥	職名	生涯学習局理事
議題	第4回生涯学習研修集会の開催方法および予算案について		
内容及び提出趣旨	<p>(提出趣旨)</p> <p>会場である大阪国際会議場への会場費支払いが3ヶ月前で全額支払いとなる。現在の社会情勢と準備状況を踏まえ、開催方法を3案検討しており、その判断・決定を3月中に一旦行うことを考えている。</p> <p>開催方法ごとに予算案を作成した。</p> <p>第4回生涯学習研修集会の開催方法および予算案について審議をお願いしたい。</p> <p style="text-align: right;">添付資料：あり</p>		
理事会での意見・内容等	大阪では新型コロナウイルス感染症による蔓延防止重点措置が発出されており、今後規制が緩和されても医療現場では状況が継続する可能性が高い。そのため研修会は防止策を講じた開催様式で実施することは止むを得ないとの意見があった。開催は大阪国際会議場にて3会場からオンラインで配信し、演者の移動についてもリモート対応の準備を進めるよう提案があった。		
審議結果	審議の上、承認された。		
備考	対応部局または理事氏名 村西 壽祥 生涯学習局理事		

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【審議】

提出者	井阪 美智子	職名	事務局担当理事
議題	令和4年度事業予算(案)について		
内容及び提出趣旨	標記の件について、事業全体の予算書を提出させていただきます。ご審議のほどよろしくお願い致します。		
理事会での意見・内容等	監事より、支出における勘定項目について具体的な説明を求める意見があった。		
審議結果	審議の上、承認された。		
	対応部局または理事氏名 井阪 美智子 事務局担当理事		
備考			

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【審議】

提出者	村西壽祥	職名	生涯学習局理事
議題	新生涯学習制度に対応するための組織体制変更について		
内容及び提出趣旨	<p>(提出趣旨)</p> <p>4月から運用開始の新生涯学習制度に対応するために、研修部および受託研修部の組織体制の変更について審議いただきたい。</p> <p>具体的には、研修部の研修会事業（主催研修・承認研修）と研修集会事業、受託研修部の講習会事業（協会主催・センター主催）と認定教育カリキュラム事業について、事業毎に部長・副部長を追加増員する体制で円滑な事業運営を行うことができると考えている。</p> <p>(変更前) 部長1名・副部長1名 (変更後) 部長2名・副部長2名以下（現部員から部長・副部長を任命する場合は、部員を増員する）</p> <p style="text-align: right;">添付資料：なし</p>		
理事会での意見・内容等	新生涯学習制度に伴う事業拡大のため、組織体制の変更は妥当であると賛同する意見があった。		
審議結果	審議の上、承認された。		
備考	対応部局または理事氏名 村西 壽祥 生涯学習局理事		